

三美鉱業社の安全活動紹介

当社のある美唄市は道内でも雪の多い地域です。現在採炭を行っている「西向沢露天炭坑」は標高約600mの山の頂上部にあり、風が強い日など、降雪も重なり視界が急激に悪化することがあります。

雪道の安全通行はミーティング等で日々呼び掛けていますが、運搬路や炭坑内の通路の安全対策として、路肩に蛍光色のテープを巻いたポール等を一定間隔で設置し通行区域の明確化をしています。中でも効果的なのは大型のペットボトルの外側をピンクや黄色の蛍光色に塗装した、提灯のような吊り下げです。とりわけピンクの蛍光色は自然界に存在しない色であり、風で揺れるため、雪が固着して見えなくなることなく、ドライバーの方からも判り易いとの好評を頂いています（廃棄物の有効利用としても、一石二鳥のアイデアです）。

採炭現場は自然相手の厳しい環境ですが、ご紹介した安全走行の見える化など、今後とも安全職場づくりと安定操業を目指して参ります。ご安全に！



通路の明確化対策①



通路の明確化対策②



塗装したペットボトル

以上

